

内視鏡的大腸ポリープ切除を受ける患者様へ

患者氏名:

経過 日付	外来 (外来決定日)	入院日 (手術前日)	手術当日		手術翌日から退院まで	外来 受診日
			手術前	手術後		
ゴール (到達目標)	①入院スケジュールについて理解が出来る。 ②下剤の内服方法について理解が出来る。	①入院スケジュールについて理解が出来る。	①絶飲食の時間を守ることができる ②点滴の必要性が理解でき、安全に実施できる	①血便・下血がない ②安静時間や絶飲食を守ることができる ③吐き気・腹痛を我慢せず看護師に伝えることができる	①血便・下血がない ②吐き気・腹痛を我慢せず看護師に伝えることができる	 退院後の受診日までに異常を感じましたら受診日を待たずに受診してください。
治療 処置	現在、下記の薬を服用している方は薬を休薬します。 ワーファリン、パイアスピリン、パナロジン、プレタールなど () (/) ~中止 () (/) ~中止	内服薬は持参して下さい。  糖尿病薬、インスリンは中止し医師の指示に従って下さい。	<input type="checkbox"/> モビブレップを自宅で6時に飲み始める方へ: 朝の薬はモビブレップを飲み終わった後に内服して下さい。 <input type="checkbox"/> モビブレップを来院してから飲み始める方へ: 朝の薬はモビブレップを飲む前に内服して下さい。 <input type="checkbox"/> マグコロール法の方へ: 朝の薬は通常通り内服して下さい。		<input type="checkbox"/> インスリンを再開します 	
検査	ポリープ切除に必要な検査をします。□ 		治療前左腕に点滴をします 		血液検査 	
安静度				治療1時間はベッド上安静、トイレ歩行のみ可能です。	病棟内は歩行可能です。 	
食事	普段から便秘傾向の方は3日前から繊維の少ない食事を心がけて下さい。	<input type="checkbox"/> マグコロール法 朝・昼・夕ともに検査食のみを食べて下さい。 <input type="checkbox"/> モビブレップ法 朝・昼・夕とも繊維の少ない普通食を食べて下さい。 ※水分は多く摂り、午後8時以降は固形物を食べないで下さい。	絶食です。水分は多めに摂って下さい。(水・お茶・透明なジュースなど)  	<input type="checkbox"/> 夕食から繊維の少ない食事が開始になります  <input type="checkbox"/> 絶食です(水分は飲んでも構いません) 	繊維の少ない食事ができます。 	
排泄	普段から便秘傾向の方は2~3日前から下剤を服用します。(腸内に便が残っていると治療に支障がありますので必ずお申し出下さい)	<input type="checkbox"/> マグコロール法 午後8時に下剤を内服します。(マグコロール) 午後10時に下剤を内服します。(ラクソベロン液) <input type="checkbox"/> モビブレップ法 午後9時に下剤を内服します。(ピコスルファートナトリウム液)	排便状態が悪ければ浣腸をすることがあります。  	治療後、初めての排便時は流す前に看護師を呼んで下さい。(出血の有無を確認します。) 		
清潔 リハビリ					シャワーができます。	
説明	治療についての説明(外来担当医) 治療前の食事、下剤の服用などの説明を消化器内視鏡センターで行います。 		書類は来院時内視鏡センター受付に提出して下さい(入院証書、情報聴取用紙、病衣申し込み用紙、診察券、同意書、問診表、便の回数表) 義歯、貴金属類は予め取り外して来院下さい。 付き添いの方はセンターの待合室でお待ち下さい。	治療後、入院となります。 腹痛や血便などありましたらすぐに看護師へお知らせ下さい。	便に血が混じったり腹痛がなければ退院です。(治療後の説明は、後日外来で行います。看護師が退院後の注意事項などを説明します) 	